

シリーズ 景観 No.139

第5回静岡県景観賞 最優秀賞 静岡県知事賞 田園・農山漁村部門
新東名とみかんの里「原・新丹谷（はら・あらたにや）」



原・新丹谷全景（新東名側）

原・新丹谷地区は、静岡県のみかん栽培のふる里である静岡市清水区の庵原に位置します。

原土地改良区、新丹谷土地改良区は、農地の区画整理事業に取り組み、かつて急斜面だった段々畑は生産性の高いみかん畑へと生まれ変わりました。この事業は、新東名高速道路用地の創設、工事発生土の受入れなど、中日本高速道路㈱と連携しながら進めてきました。その結果、平坦で広大なみかん園と線形が美しい高速道路が調和した壮大な景観が誕生しました。

当地区の土地改良区は、おいしいみかんを作るプロの農家の集まりですが、非農家の方と一緒に地区内の幹線道路に花を植栽するなど、地域ぐるみの景観向上活動にも取り組んでいます。

近ごろでは、ヒバリが新しい畑の周辺に住みはじめ、元気なさえずりが聞かれるようになりました。

農地の区画整理と新東名高速道路の整備が連携して進められたことにより、壮大で緑豊かな景観が創出された点や、土地改良区が中心となった景観づくり活動が高く評価されました。

美しいしずおか景観推進協議会発行

「第5回静岡県景観賞」より

☆受賞者 原土地改良区・新丹谷土地改良区



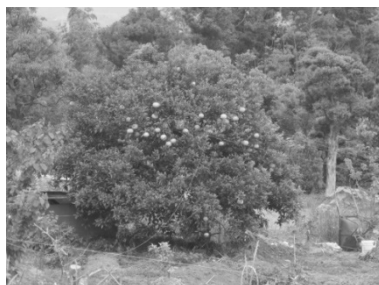
原・新丹谷全景（駿河湾側）



清水庵原球場



キジの姿も



みかんなどの緑豊かな景観